

2024年度 情報処理学会東海支部特別講演

「高等学校における教科情報の現状について」

Current status of subject informatics in high schools

概要：

高等学校学習指導要領改訂され、2022年から全国の高校生が必修科目「情報Ⅰ」を学習するようになった。この「情報Ⅰ」には、情報デザイン、プログラミング、データの活用など非常に多岐に渡る分野が学習内容に含まれる。さらに、2025年から大学入学共通テストに「情報」が導入されるなど、教科情報を取り巻く環境はここ数年で急激に変化している。本講演では、このような高等学校における教科情報の現状や課題について述べる。

講師：井手 広康 氏 愛知県立旭丘高等学校 教諭

プロフィール：

経歴

- 2009年 鳴門教育大学学校教育学部学校教育教員養成課程卒業
- 2009年 愛知県立衣台高等学校 教諭
- 2018年 愛知県立大学大学院情報科学研究科博士前期課程修了
- 2019年 愛知県立大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了、博士（情報科学）
- 2019年 愛知県立小牧高等学校 教諭
- 2024年 愛知県立旭丘高等学校 教諭

受賞歴

- 2017年 第17回 MAS コンペティション 優秀賞
- 2017年 第16回情報科学技術フォーラム（FIT2017） FIT 論文賞
- 2017年 情報処理学会 ゲーム情報学研究会 GPW-17 ベストポスター賞
- 2021年 情報処理学会 情報教育シンポジウム SSS2021 優秀発表賞
- 2022年 情報処理学会 山下記念研究賞
- 2023年 情報処理学会 情報教育シンポジウム SSS2023 最優秀発表賞
- 2024年 情報処理学会 学会活動貢献賞 など

日時：2024年5月16日（木）16：10～17：40

会場：ルブラ王山

主催：一般社団法人 情報処理学会東海支部

後援（予定）：公益財団法人 科学技術交流財団

協賛（予定）：IEEE 名古屋支部

事務局：〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18

TEL:052-231-3564 E-mail: shibu@ipsj-tokai.jp

<http://www.ipsj-tokai.jp/>